

東洋陶磁学会 2015年(平成27年)度 事業報告

総会

日時:平成 27年 6月 6日(土)午後1時～

会場:東京藝術大学美術学部中央棟 2階第3講義室

特別報告:『世界の陶磁史研究動向』

「蔣祈『陶記』及び景德鎮宋元窯業国際シンポジウム”参加報告”:小林 仁

「粉引きの窯の調査について»:吉良文男

「ルーシー・リー展 2015—新発見の学生時代の作品にふれて»:金子 賢治

大会(参加者:117名)

日時:平成 27年 10月 31日(土)・11月 1日(日)・2日(月)見学会

会場:岡山県立美術館ホール

共催:備前市・備前市教育委員会

後援:岡山県・岡山県教育委員会・岡山県郷土文化財団

テーマ:「備前焼—過去と未来を考える—」

日程

10月31日(土) 午後1時～

- ・東洋陶磁学会常任委員長挨拶 大橋 康二
- ・記念講演「作陶 60年を振り返る」 伊勢崎 淳
- ・研究発表
 - 「備前焼の編年」 乗岡 実
 - 「備前焼の流通」 伊藤 晃
 - 「備前焼類似製品を焼いた窯」 井上 靖子・赤井 夕希子
- ・見学:岡山県立美術館常設展示

11月1日(日) 午前10時～

- ・研究発表
 - 「桃山大窯の発掘」 石井 啓
 - 「近世都市江戸出土の備前焼」 鈴木 裕子
 - 「備前焼の水指」 下村 菜穂子
 - 「金重陶陽の業績とその評価」 上西 節雄
 - 「日本伝統工芸展に見る備前焼」 唐沢 昌宏
- ・見学:岡山県立博物館
 - 特別展「破格—桃山備前—」

11月2日(月)午前9時～

・バス見学会:

国史跡備前陶器窯跡(伊部南大窯)

伊勢崎淳工房及び窯

閑谷学校(国宝・重要文化財の建築群)

研究会

6月20日(土)午後1:00～受付、午後1:30～発表 小田原市民会館6階第7会議室(36名)

藤掛 泰尚(小田原市文化財課)「近世小田原城・城下出土の貿易陶磁器」

*「近世小田原城・城下出土の貿易陶磁器」遺物資料見学

9月19日(土)午後1:30～ 遠山記念館(12名)

依田 徹(遠山記念館)「遠山記念館蔵『玉垣文琳』について—大坂夏の陣での被災について—」

*遠山記念館「ガラスと土の造形」(8/1～10/4)見学

10月17日(土)午後2:00～ 大阪市立東洋陶磁美術館(16名)

乾 由明(兵庫陶芸美術館名誉館長)「現代陶芸研究の歩み」

平成28年3月12日(土)午後1:30～ 佐賀県立九州陶磁文化館(9名)

山本 文子(佐賀県立九州陶磁文化館)「芙蓉手皿—肥前での生産・規格と国内外での流通—」

後援事業

滋賀県陶芸の森 25周年記念事業—国際陶芸ワークショップ・シンポジウム—

アーティスト・イン・レジデンスを視点として「信楽から世界を見る 世界から信楽を見る」

日時:ワークショップ;平成27年8月中旬～9月中旬

アーティスト・トーク;平成27年9月11日(金)

シンポジウム;平成27年9月9日(水)～12日(土)

主催:(公財)滋賀県陶芸の森

李秉昌博士記念公開講座「東アジア海域と高麗青磁Ⅱ」

日時:平成28年3月5日(土)

主催:大阪市立東洋陶磁美術館・(公財)大阪市博物館協会

学会誌

第45号:平成28年3月31日発行

「“陶磁の道”研究半世紀の歩みと展望」(第42回大会発表を中心に)

会報

第83号:平成27年8月31日発行(総会編)

第84号:平成27年11月30日発行(考古編)

常任委員会

第1回:平成27年4月25日 於出光美術館

第2回:平成27年6月6日 於東京藝術大学

第3回:平成27年10月31日 於岡山県立美術館

第4回:平成28年3月6日 於出光美術館

編集委員会 メールで随時開催

学会改革 ホームページリニューアル平成28年2月4日公開

会員拡充 新入会員26名(退会者:滞納7・申出退会24、住所不明2)

その他 学会誌バックナンバー配布、会員拡充